

アクセシビリティ関連機器Ⅳ「IBM」

日本アイ・ピー・エム株式会社

SNSセンター 係長 関根千佳さん

関根さんは以前から「FLANKER」のファンとの事で、今回は「SNSセンター」を代表する形で書いて下さいました。

* * * * *

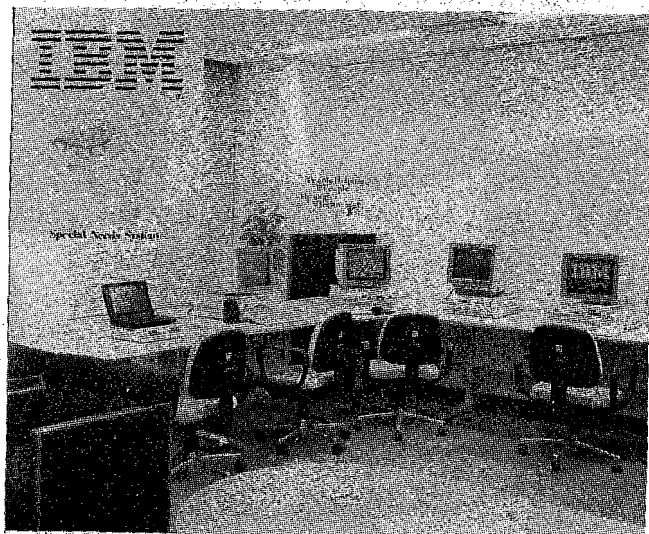
かわいい表紙だなあ、何書いてあるんだろ、と手にとってみて、ややっこれこそ、私の探していた障害者が読むための雑誌だ！とキョーキしてしまいました。どうして日本って介護する側の雑誌しかないのかしらんとつねづね不満だったのでした。

私は子供のころ歩けなかったのですが、2年間のリハビリで治癒し、今では全く障害を意識していません。縁あって米国の老人ホームでボランティアとして働いてから、この仕事に興味を持ちました。

現在日本IBMのスペシャル・ニーズ・システム(SNS)センターというところで働いています。

ここはIBMのSNS製品を一堂に集めたところで、障害をお持ちの方やボランティアの方が、実際に製品を見て、触って、確かめていただけます。

関西の方から、遠いよ～と言われるのがとってもつらかったのですが、今度大阪市職業リハビリテーション・センターの中に、SNSの製品の一部を常設展示していただけることになりました。是非、触って試してみてくださいね。



SNSは、大きく2つの製品群に分けられます。1つは、障害者自身が使うもので、AccessDos、キーガード、それに日本語スクリーン・プレイラーです。詳しくは右ページを見て頂きたいのですが、基本的な設計思想は、健常者が使うパソコン環境と同じ環境を障害者に提供するためのプラスアルファの製品だということです。たとえば、日本語スクリーン・プレイラーは、いわゆる点字ワープロではありません。隣の人が使っているDOS/Vソフトを、視覚障害者が同じように使うための製品です。AccessDosは、緊急立ち上げの機能など、一台のPCを障害者と健常者が共有するためのいろいろな工夫がなされています。

2つ目は、医師やセラピストの指導のもとに使うもので、SpeechViewerとTHINKable/2があります。双方とも欧米の長い臨床経験に基づいて作られたもので、音声やアニメ、写真などを活用して楽しく訓練できるマルチメディアソフトです。英語版ですが、日本語も一部サポートしています。海外のIBMには、この他にも声や視線だけの入力で動くものなど、バーチャル・リアリティに近いような最先端ソフトもいくつかあります。感覚代行の製品として早く日本語の環境で動かしたいと考えています。

いまIBMのSNSセンターは、部長の佐々木、副部長の脇田、そして私のたった3人。開発チームは別にいるにせよ、なかなか関西地区に手が回りません。どなたかDOS/Vマシンをお持ちの方、サポート・ボランティアを買ってでいていただけないでしょうか？ほんとに技術ボラって、世の中に少ないんですよ・・・。

一つ朗報があります。IBMでは、パソコンの全機種種のハード、ソフトを障害者の方、または障害者を支援する非営利団体に、大幅な割り引き価格で提供しています。個人の方であれば障害手帳、団体であれば事業内容のコピーをIBM特約店にお持ちください。保守費用も割り引きの対象になるそーです。

日本橋より安い!とのうわさデス(注:編集部)

製品紹介

IBMのスペシャル・ニーズ・システム (SNS) は、障害をお持ちの方や高齢者の生活をより充実させ、社会参加を促進することを目的としています。

1. 障害者ご自身に使っていただく製品

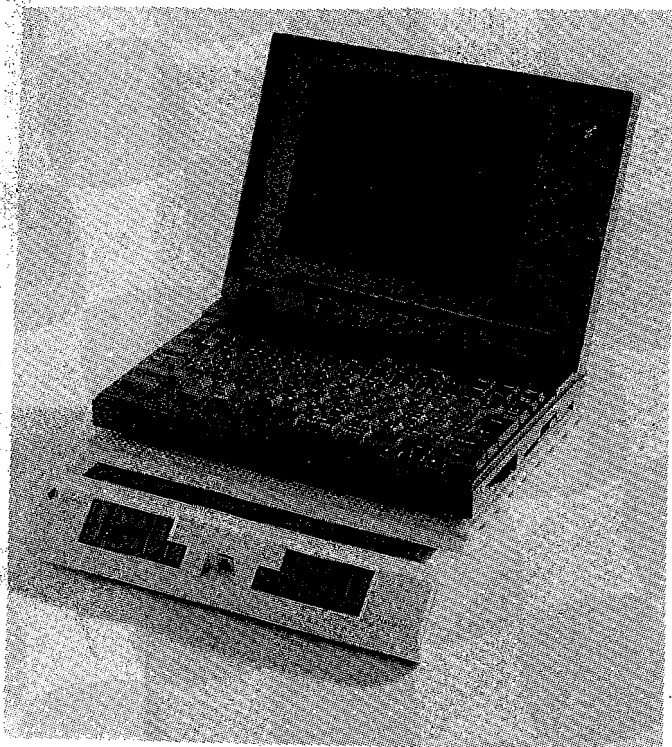
視覚障害をお持ちの方に

日本語スクリーン・プレーヤー (5605-791)

PCの画面内容を点字ピン・ディスプレイ(ナビゲーター/ブレイルノート)に表示し、触読するためのDOS/V用プログラムです。変換した文字を音、訓、熟語読みなどで確認できます。パソコン通信、ワープロなど何にでも使えますが、DOS/Vの標準的な画面表示方法をとっていないソフトは読めないものもあります。2万5千円。(右図)

点字編集プログラム

PCのキーボードから6点またはかな/英数で入力した点字を、かなや英字に変換して表示したり、点字プリンターに出力したりできます。またピンや音声での出力も可能なので視覚障害者がファイルの入力などに使えます。3万円。



肢体不自由の方に

AccessDOS (GB55-0040)

キーボードのロックや受付遅延など、キーボードの機能を調整するソフトです。反復の速度なども、0.3秒から2秒まで、好みで選ぶことができます。機能を停止したいときは、シフトキーを10秒押し続ければよいので、健常者とPCの共有が可能です。2,500円のマニュアルを購入すると、ソフトが付いてきます。紀伊國屋書店箱崎営業資料サービスに申し込んでください。(TEL.03-3808-0180)

キーガード (左図)

意志に反したキー入力を避けるため、キーボードの上のにせる補助具です。キーに対応する部分にだけ穴があいているので、正確なキー操作が可能になります。PS/55、PS/V、ThinkPad用があり、APTiが製作・販売しています。17,500円。

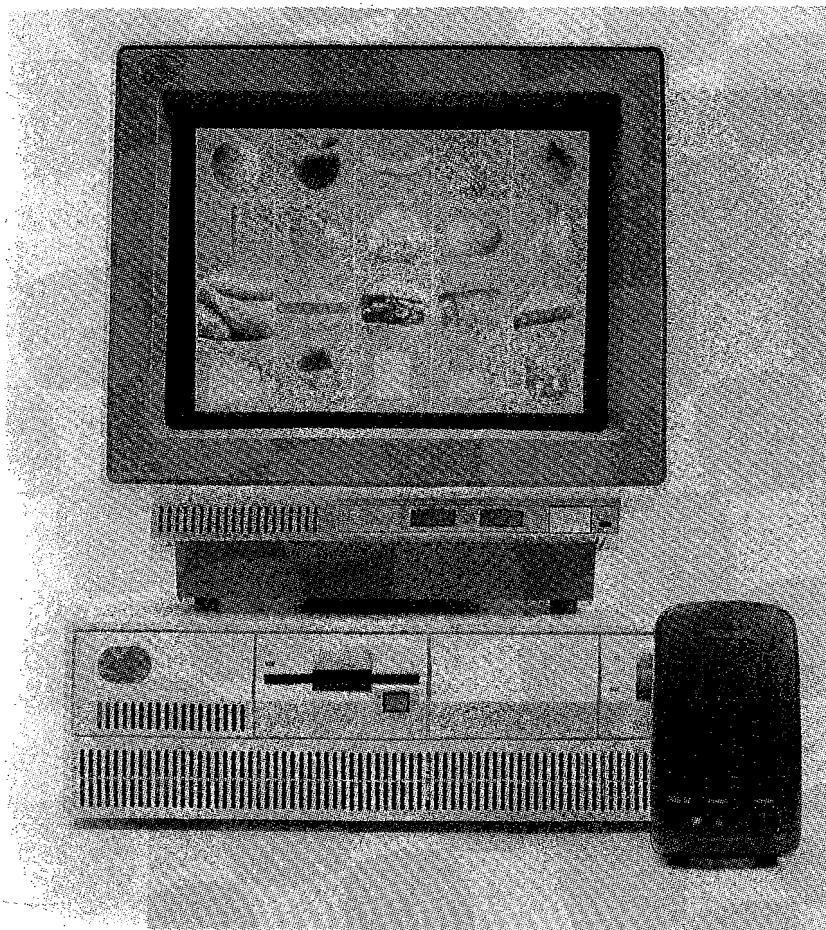
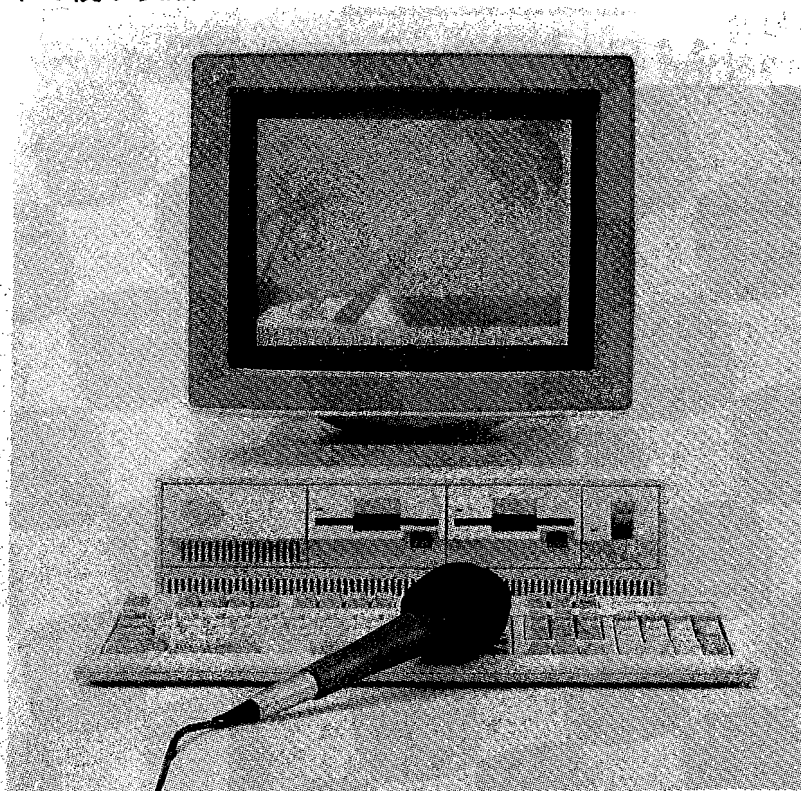


2. 医師やセラピストの指導下で使う製品

＊聴覚障害をお持ちの方に＊

SpeechViewer II

マイクから声を入力すると、声の大きさ、高低、発音の正確さなどに画面のアニメーションが反応するので特にお子様が楽しく練習できます。先生のための波形やスペクトル解析も充実しています。今は画面表示は英語版のみですが、日本語の登録、録音は可能です。マイク、アンプなどは付録でついできます。362,100円。(右図)



＊認知／記憶障害の方に＊

THINKable/2

認知障害を持つ人が、「注目」「弁別」「記憶」「順序記憶」の4分野で、写真、アニメや音声などマルチメディアを使って認知や記憶の回復訓練をおこなうソフトです。画面に触って指示するタッチ・ディスプレイもサポートしています。結果の解析機能は、医師の使用に耐えうるものです。患者さんの使う部分は、日本語化されています。ヘッドフォン込みで254,200円。(左図)